

☆季節の野草だより

昨年秋の大雨でひねり沢など野草の生育場所に土砂が堆積し、野草の生育環境が悪くなっている、毎年春先に楽しませて呉れる花が見られるか心配されたが、土石が大量に堆積した地域を除いて例年通りの野草が咲いて呉れたようだ。

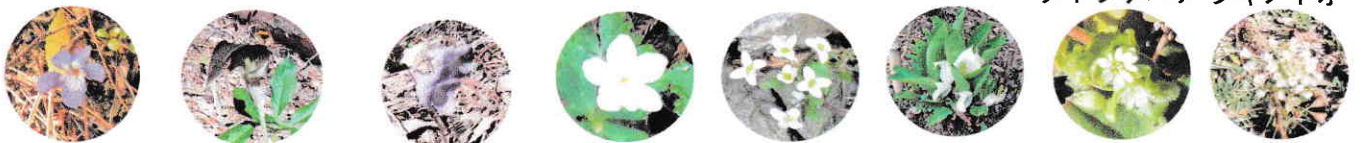
特に、ひねり沢ではニリンソウやユリワサビが例年通り咲いて呉れるか大変きになっていたが杉の沢を含め、心配したが花が見られてほっとした。

ただ、ビオトープには大量の土石が囲いの柵内に流入、堆積したのでミズバショウがどうなっているか心配したが、野草班で頑張り堆積した土石を手作業ながら柵外へ全体の半分程度まで排除したので、ミズバショウも新しい葉が出てきて花も咲かせて呉れた。

気になるのは、大雨で被害の出たひねり沢の流域の復旧工事が何時始まるのかで、道路が削れ取られたり、土石が大量に堆積している状況が何時頃元に戻るかで、堆積した土砂が今のまま長く続けば野草の復活も無くなるのではと心配される。出来るだけ早く復旧工事が始まることを期待したい。特に、近年は日立市以外の近郊市町村や茨城県以外の他県からも来場される人々も非常に多くなって来ている現状を見ていると出来るだけ早く、ひねり沢の復旧工事を始めて貰い、管理道路以外を散策して貰えるようにして貰いたいと思っている。早く、ひねり沢が元の姿に戻ることを期待したい。



タネツケバナ フキノトオ



ニョイスミレ ミガタナソウ タチツボスミレ ニリンソウ ユリワサビ ミズバショウ ハコベ ナズナ

☆季節の樹木だより

今年は、例年に比べやや気温が暖かく感じられるのが遅く、木々の開花も待たれたが、4月中旬を過ぎて気温も上がり、例年通り樹木の花も出揃った。ヤシャブシは何時も通り、どの樹木よりも早く新芽が出る前に花が咲く。助川山には多くのヤシャブシが生育しているが、この樹木は環境変化に強い樹木と云われ、本山の塩害に強く、助川山を始め日立の山林に多く移植されているので山の至るところで見ることが出来る。

また、暫く気温の低い日が続いたためか、桜の開花が例年に比べやや遅くなった感じがあるが気温が上がり開花が始まると一斉に満開となり、4月中旬を過ぎる頃には花も散り始めた。

くぬぎ広場の西側には、おむすび池バイパスのビオトープ側斜面から採取したツツジを数十本移植したが、しっかり根付いて呉れることを期待したい。くぬぎ広場西側には管理道路から頂上が見られるよう高木は移植していないので、ツツジが根付き花の咲くのを期待したい。



コブシ バライチゴ ウグイカガラ アオキ ヤシャブシ ヒサガキ アセビ ダンコウバイ
バッコヤナギ ミヤマシキミ クロモジ ヤマツツジ ニワトコ ヤマザクラ キブシ ヤブツバキ